

“つながっぺ！おおくま町民の集い 中通り方部”



11月15日（土）中通り交流会を二本松市で開催いたしました。当日は76名の方が参加し、午前中は「菊人形」観賞、午後からは市民交流センターに場所を移して「芸能発表」が行われました。

「芸能発表」では生バンドでのカラオケやダンスなどで終始盛り上がり楽しい時間を過ごすことができました。同時に行われた「作品展示」には20名の方が出品してくださり、絵画や編み物、小物雑貨など参加者の目を楽しませてくれました。

県内外へ避難されている皆様へ

現在、避難先で集いやサロンを自主的に開催しているところや、避難先社協等の支援を受けて開催している地域もあります。是非参加してみてください。

自ら「声を出すこと」「つながりを持つこと」が、孤立化や孤独死を防ぐための第一歩であると考えています。

どうぞお気軽に最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。

初めての葉山サロン♪

11月18日（火）にいわき市にある葉山集会所にて「つながっぺおおくまサロン」を開催し、約30名の町民の方に参加いただきました。

自己紹介から始まり、大熊町の地区名を聞くと皆さん懐かしそうにしていっぱいしました。その後、お茶を飲みながら情報交換や物作り・ゲームなどを楽しみました。

次回の葉山サロン開催は2月を予定していますので、「なごみ」をご覧ください。多くの方の参加をお待ちしております。



久しぶりの顔合わせに会話がはずみます

そば打ち体験をしてきました



うまく切れるかな？

11月26日（水）いわき、12月2日（火）会津から喜多方グリーンツーリズムの協力で、喜多方市熊倉町おぐに交流の郷にてそば打ち体験をしてきました。

2～3名のグループに分かれそばを打ちました。そば粉を、「練り・伸ばし・切る」の工程に苦戦しながらも楽しんでいました。自分たちで打った蕎麦はその場で茹でていただき、打ち立てのそばを味わうことができました。その後、「ほまれ酒造」へ行き、庭園と酒蔵の見学・試飲など楽しみました。

会津地区サロンでフラワーアレンジメント

11月11日・20日・26日、会津若松市内3カ所で「つながっぺサロン」を開催し、フラワーアレンジメントを行いました。

楽しみにしていた方が多く、講師の指導のもと、1人ひとり趣あるアレンジメントが出来ました。綺麗に咲く花を見て喜び、「花を触ると元気になる。心が作品に表れるね。」と話しながら、なごやかな雰囲気の中でいました。

今後も皆さんで楽しめるサロンを計画していますので、ぜひご参加ください。



素敵な笑顔が咲き誇りました

社会教育ボランティア活動に協力

大野小学校・熊町小学校の一年生が放課後にスクールバス送迎までの待ち時間を楽しく過ごせるようにと、毎週水曜日小学校教室で、教育総務課が実施している社会教育ボランティア活動に協力しています。発砲スチロール飛行機や木の実のアクセサリー等作ったり、子供達が安全で楽しく過ごせるよう支援しております。

今回は、どんぐりや松ぼっくりを使ってクリスマスリースを作りました。



ここに飾りをつけたいな



こんなに上手にできました！

ノロウイルスによる冬場の食中毒や感染症にご注意を！

ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は冬場に本格的な流行を迎えます。ノロウイルスに感染すると下痢、おう吐、吐き気、腹痛などを引き起こします。子どもや高齢者は重篤化しやすいので特に注意しましょう。

Q. ノロウイルスはどうやって感染するのですか？

A. 感染経路には、主に患者の便やおう吐物、飛沫など人からの感染と、食品からの感染があります。

Q. ノロウイルスに感染するとどんな症状になるのですか？

A. 潜伏期間は24～48時間です。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱です。通常、これらの症状が1～2日間続いた後に治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や、軽い風邪のような症状の場合もあります。

Q. ノロウイルスによる感染を防ぐにはどうすれば良いのですか？

A. ご家庭などでできる予防対策、3つのポイントをご紹介します。

(1)食事前、トイレの後、調理前後は、石けんでよく洗い、温水による流水で十分に流しましょう。

(2)ノロウイルスが流行する冬期は、乳幼児や高齢者の下痢便や吐ぶつに大量のノロウイルスが含まれていることがありますので、おむつ等の取扱いには十分注意しましょう。

(3)加熱して食べる食材は中心部までしっかりと火を通しましょう。また、まな板、包丁、食器、ふきんなどは熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱消毒が有効です。

「認知症」を知ろう

「認知症」について理解を深めませんか。認知症とは何か？その予防は？様々な疑問に答えてくれます。この機会にぜひ、参加してください。

日 時：1月14日（水）10：00～11：30

主 催：大熊町社会福祉協議会

場 所：会津稽古堂 会津若松市生涯学習総合センター 3階

内 容：認知症を学び地域で支えよう

定 員：100名

申 込：12月25日（木）まで（定員になり次第締切）

申込先：大熊町社会福祉協議会 会津若松出張所 TEL0120-29-5760



「布ぞうり」の寄贈ありがとうございました

武内正則さんらが仮設住宅での避難生活による引きこもりを防ぐのに布ぞうり作りの手作業が役立つと考え、大熊、楡葉両町と岐阜県恵那市串原の住民有志による「絆の会」が結成され、「布ぞうりフェスティバル in 喜多方」を開催しました。出展された布ぞうり80足を社協に寄贈され、「これからも布ぞうりを通して感謝の思いを胸に交流の輪を広めていきたい。」と話していました。



大熊町社会福祉協議会 連絡先

◎会津若松出張所

住 所：〒965-0873

会津若松市追手町2-41

フリーダイヤル

0120-29-5760

電 話：0242-29-5760

FAX：0242-29-5761

◎いわき連絡所

住 所：〒970-1144

いわき市好間工業団地1-43

大熊町役場いわき出張所内

電 話：0246-38-8920

FAX：0246-38-8921

◎会津若松生活支援相談室

住 所：〒965-0873

会津若松市追手町2-41

大熊町社会福祉協議会事務所内

電 話：0242-26-4077

◎中通り連絡所

住 所：〒964-0915

二本松市金色421-10

大熊町役場中通り連絡事務所2階

電 話：0243-24-1338

FAX：0243-24-1339